



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月31日

上場会社名 大日本住友製薬株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4506 URL http://www.ds-pharma.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 多田 正世
 問合せ先責任者 (役職名) コーポレート・コミュニケーション部長 (氏名) 樋口 敦子 (TEL) 06-6203-1407
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日~平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	89,622	0.6	9,028	△17.1	9,491	△17.4	4,809	△15.6
25年3月期第1四半期	89,083	△6.0	10,886	△14.9	11,487	△12.7	5,699	△29.5

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 15,848百万円(1.5%) 25年3月期第1四半期 15,620百万円(32.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	12.10	—
25年3月期第1四半期	14.34	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	634,033	374,767	59.1
25年3月期	607,219	349,248	57.5

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 374,767百万円 25年3月期 349,248百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	9.00	—	9.00	18.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	9.00	—	9.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日~平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	178,000	△0.4	10,000	△49.9	10,000	△49.8	5,000	△54.3	12.58
通期	369,000	6.1	26,000	3.8	25,000	2.0	13,000	29.4	32.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

詳細は添付資料P.4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

26年3月期1Q	397,900,154株	25年3月期	397,900,154株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年3月期1Q	591,187株	25年3月期	590,246株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

26年3月期1Q	397,309,233株	25年3月期1Q	397,311,319株
----------	--------------	----------	--------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料の予想は、発表日現在において入手可能な情報および将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提条件等につきましては、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

・当社は、平成25年7月31日(水)に機関投資家・アナリスト向けに、第1四半期決算カンファレンスコールを開催する予定です。このカンファレンスコールで配布した資料等については、当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当四半期（平成25年4月1日～平成25年6月30日）の連結業績は次のとおりであります。

売上高は、日本セグメントや海外その他セグメントにおいて、後発品の影響が大きく前年同期に比べ減収となった一方、北米セグメントは非定型抗精神病薬「ラツォダ」の販売拡大と円安の影響により増収となった結果、896億22百万円（前年同期比0.6%増）となりました。利益面では、人件費や減価償却費を中心に実質的には減少したものの、円安の影響により販売費及び一般管理費が増加したため、営業利益は90億28百万円（同17.1%減）、経常利益は94億91百万円（同17.4%減）となりました。四半期純利益は、米国において組織・業務改革を進めたことによる事業構造改善費用等を計上したため、48億9百万円（同15.6%減）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

①日本

昨年12月に発売した高血圧症治療剤「アイミクス」に加え、パーキンソン病治療剤「トレリーフ」、ビッグアナイド系経口血糖降下剤「メトグルコ」が大きく伸長しましたが、長期収載品等の売上減少が大きく、売上高は424億46百万円（同4.9%減）となりました。セグメント利益は、売上高の減少に伴い158億57百万円（同9.9%減）となりました。

②北米

短時間作用型β作動薬「ゾペネックス」の売上が独占販売期間の終了により大きく減少しましたが、最注力品の「ラツォダ」が引き続き売上を拡大しました。加えて為替レートが円安に転じたため、売上高は318億60百万円（同9.7%増）となりました。費用面では、事業構造改善による人件費の削減や一部の特許権の減価償却終了等により現地通貨ベースは減少したものの、円安の影響により販売費・一般管理費が微増となりました。この結果セグメント利益は、56億2百万円（同27.5%増）となりました。

③中国

カルバペネム系抗生物質製剤「メロペン」が引き続き堅調に推移し、売上高は23億93百万円（同43.4%増）となりましたが、人件費や販売経費の増加に加え円安による影響もあり販売費・一般管理費が増加したため、セグメント利益は3億87百万円（同38.0%減）となりました。

④海外その他

「メロペン」の輸出が引き続き減少しており、売上高は25億31百万円（同18.5%減）、セグメント利益は10億12百万円（同26.6%減）となりました。

上記報告セグメントの他に当社グループは、食品素材・食品添加物および化学製品材料、動物用医薬品、診断薬等の販売を行っており、それらの事業の売上高は103億90百万円（同2.3%減）、セグメント利益は8億44百万円（同10.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産については、在外子会社の資産が円安の影響を受け、無形固定資産を中心に大きく増加しました。また、日本においても大阪研究所の新化学研究棟に係る有形固定資産が増加しました。この結果、総資産は前期末に比べ268億14百万円増加し、6,340億33百万円となりました。

負債については、未払金や長期借入金が増加しましたが、円安の影響が大きく、前期末に比べ12億95百万円増加し、2,592億66百万円となりました。

純資産については、為替換算調整勘定が大きく改善したこと等により、前期末に比べ255億18百万円増加し、3,747億67百万円となりました。

なお、当四半期末の自己資本比率は59.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点におきましては、平成25年5月9日に発表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,753	24,640
受取手形及び売掛金	97,182	98,644
有価証券	86,463	79,591
商品及び製品	45,357	46,676
仕掛品	3,570	3,331
原材料及び貯蔵品	13,762	13,095
繰延税金資産	30,097	31,170
短期貸付金	34,401	34,858
その他	3,958	6,697
貸倒引当金	△105	△104
流動資産合計	333,438	338,601
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	92,586	99,104
減価償却累計額及び減損損失累計額	△52,662	△53,463
建物及び構築物(純額)	39,923	45,641
機械装置及び運搬具	76,740	77,806
減価償却累計額及び減損損失累計額	△67,325	△67,706
機械装置及び運搬具(純額)	9,414	10,100
土地	10,277	10,322
建設仮勘定	5,799	1,905
その他	28,613	30,613
減価償却累計額及び減損損失累計額	△24,165	△24,705
その他(純額)	4,447	5,908
有形固定資産合計	69,862	73,878
無形固定資産		
のれん	71,293	81,005
特許権	17,383	12,971
仕掛研究開発	50,664	55,546
その他	6,968	6,838
無形固定資産合計	146,310	156,361
投資その他の資産		
投資有価証券	40,838	42,377
繰延税金資産	7,569	13,535
その他	9,246	9,327
貸倒引当金	△47	△49
投資その他の資産合計	57,607	65,191
固定資産合計	273,780	295,431
資産合計	607,219	634,033

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,253	12,747
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	10,000	10,000
未払法人税等	2,115	3,639
賞与引当金	7,610	3,825
返品調整引当金	5,650	6,948
売上割戻引当金	19,153	24,145
未払金	34,771	27,035
その他	21,276	28,077
流動負債合計	124,831	126,418
固定負債		
社債	60,000	60,000
長期借入金	35,000	32,500
繰延税金負債	14,494	15,169
退職給付引当金	11,030	11,162
その他	12,615	14,015
固定負債合計	133,139	132,847
負債合計	257,970	259,266
純資産の部		
株主資本		
資本金	22,400	22,400
資本剰余金	15,860	15,860
利益剰余金	308,556	307,185
自己株式	△651	△652
株主資本合計	346,165	344,793
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,121	15,013
為替換算調整勘定	△11,038	14,960
その他の包括利益累計額合計	3,082	29,973
純資産合計	349,248	374,767
負債純資産合計	607,219	634,033

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	89,083	89,622
売上原価	25,215	25,270
売上総利益	63,868	64,352
返品調整引当金戻入額	4	13
差引売上総利益	63,872	64,365
販売費及び一般管理費		
給料	8,821	8,969
賞与引当金繰入額	2,513	2,510
研究開発費	14,061	14,687
その他	27,588	29,169
販売費及び一般管理費合計	52,985	55,337
営業利益	10,886	9,028
営業外収益		
受取利息	76	84
受取配当金	442	399
受取保険金	224	227
その他	402	212
営業外収益合計	1,145	924
営業外費用		
支払利息	271	254
寄付金	162	157
その他	110	49
営業外費用合計	544	461
経常利益	11,487	9,491
特別損失		
事業構造改善費用	1,081	605
減損損失	414	395
特別損失合計	1,495	1,000
税金等調整前四半期純利益	9,991	8,490
法人税等	4,292	3,681
少数株主損益調整前四半期純利益	5,699	4,809
四半期純利益	5,699	4,809

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	5,699	4,809
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△38	619
繰延ヘッジ損益	△29	—
為替換算調整勘定	9,989	10,420
その他の包括利益合計	9,921	11,039
四半期包括利益	15,620	15,848
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	15,620	15,848
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	医薬品事業						
	日本	北米	中国	海外 その他	計		
売上高							
外部顧客への売上高	44,647	29,030	1,669	3,106	78,453	10,629	89,083
セグメント間の内部 売上高又は振替高	35	—	—	—	35	22	57
計	44,682	29,030	1,669	3,106	78,488	10,651	89,140
セグメント利益	17,596	4,392	624	1,379	23,993	943	24,937

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、食品素材・食品添加物および化学製品材料、動物用医薬品、診断薬等の事業を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	23,993
「その他」の区分の利益	943
研究開発費(注)	△14,061
セグメント間取引消去	10
四半期連結損益計算書の営業利益	10,886

(注) 当社グループは、研究開発費をグローバルに管理しているため、セグメントに配分していません。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「北米」セグメントにおいて、将来の収益性がないと判断した仕掛研究開発について回収可能性を評価し、414百万円を減損損失に計上しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	医薬品事業						
	日本	北米	中国	海外 その他	計		
売上高							
外部顧客への売上高	42,446	31,860	2,393	2,531	79,232	10,390	89,622
セグメント間の内部 売上高又は振替高	38	—	—	—	38	20	59
計	42,485	31,860	2,393	2,531	79,271	10,411	89,682
セグメント利益	15,857	5,602	387	1,012	22,860	844	23,704

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、食品素材・食品添加物および化学製品材料、動物用医薬品、診断薬等の事業を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	22,860
「その他」の区分の利益	844
研究開発費(注)	△14,687
セグメント間取引消去	11
四半期連結損益計算書の営業利益	9,028

(注) 当社グループは、研究開発費をグローバルに管理しているため、セグメントに配分しておりません。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「北米」セグメントにおいて、将来の収益性がないと判断した有形固定資産について回収可能性を評価し、395百万円を減損損失に計上しております。

(のれんの金額の重要な変動)

「北米」セグメントにおいて、ボストン・バイオメディカル・インクの買収に関して条件付取得対価の追加支払が発生したことにより、のれんが2,408百万円増加しております。